

## 加賀信広先生ご退職記念シンポジウムならびに記念パーティーのご案内

日ごろから筑波英語学会の活動にご理解・ご支援を賜りまして、ありがとうございます。会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、表題にあります通り、現筑波英語学会会長の加賀信広先生が今年度末でもって、筑波大学をご退職なさいます。先生におかれましては、1989年4月のご着任以来、35年にわたって筑波大学で英語学の分野だけでなく、学生支援関係のお仕事を中心に多大なご貢献をいただきました。特に本学会との関係では、加賀先生と同時期に院生として研鑽をつまれた会員から、指導教員としてまたは授業でご指導いただいた会員まで、さまざまな形でお世話になってきました。そこで、この機会に加賀先生のご研究テーマに関するシンポジウムを開催したいとご相談申し上げたところ、加賀先生ご自身も影響を受けられ、いわゆる筑波学派の流れの土台を作られた中右実先生のご著書『認知意味論の原理』が扱うテーマを基にしたシンポジウムを開催してはどうかというご提案をいただきました。同書では言語の意味と形に関する幅広いテーマが扱われており、加賀先生が提唱されている意味役割と統語構造に関する包括的モデル（通称、ALLモデル）とは、特に、第4章の「空間の文法」と密接に関係します。この流れを受けて、今回のシンポジウムは、以下のような要領で進めてまいりたいと存じます。

### 記

シンポジウム：『認知意味論の原理』の4つの文法とその検証・発展（仮題）

はじめに：加賀信広

1. 立場の文法—「たし算」の論理と「ひき算」の論理：日英対照モダリティ論：金谷優
2. 磁場の文法—「否認態度」からみる話し手・聞き手指向表現：本多正敏・長田詳平
3. 時間の文法—「時間の文法」から「包括的時制解釈モデル」へ：和田尚明
4. 空間の文法—意味役割理論の基本構図とALLモデル：加賀信広

議論・総括

日時：2024年3月16日（土）13時～16時半

場所：筑波大学第1エリアH棟201

また、同日、シンポジウムの後に、加賀先生をお祝いするささやかな会を設け、そこで会員の皆様ともご交流していただきたく、以下の要領で「加賀信広先生のご退職をお祝いする会」を開催したく存じます。

## 記

パーティー：加賀信広先生のご退職をお祝いする会

日時：2024年3月16日（土）18時半～20時半

場所：ホテル日航つくば本館3階 「ジュピター」の間

（旧オークラフロンティアホテルつくば）

〒305-0031 つくば市吾妻1-1364-1 電話：029-853-8055（平日10:00～18:00）

会費：1万5千円（記念品代込み）

パーティーには、加賀先生のご意向もあり、廣瀬幸生前会長にもゲストとしてご参加いただく予定です。本来、廣瀬先生のご退職時にも同様の企画を考えていたのですが、コロナ禍ということもあって廣瀬先生が固辞されたこともあり、開催できなかった経緯があります。加賀先生もそのことをお気にされており、初めは辞退なさったのですが、廣瀬先生をゲストとしてお招きすることでパーティー開催を了解していただきました。

皆様におかれましては学年度末のご多忙な時期に恐縮ですが、ぜひご参加いただきたく、ここにご案内申し上げます。特に、パーティーに関しては会場（部屋）の規模を確定する都合上、11月下旬までにご参加人数を先方に知らせる必要があるのですが、この時期で大変恐縮ですが、ご出欠を取らせていただきたく存じます。以下の、URLからGoogle Formsにアクセスしていただき、必要事項をご記入いただきますよう、お願い申し上げます。なお、先方に参加人数を伝える締め切り日を勘案して、11月20日（月）午後5時までにご回答いただけますよう、お願いいたします。

URL: <https://forms.gle/rpHVmhq57tFbU2SN6>



なお、ご不明の点やご質問がありましたら、下記アドレスまでお願いいたします。

皆様のご健康をお祈りしつつ、シンポジウム、パーティーにて一緒できる機会を楽しみにしております。よろしくお願ひ申し上げます。

2023年10月吉日

加賀信広先生ご退職記念シンポジウムならびに記念パーティー実行委員会  
島田雅晴・和田尚明・小野雄一・金谷優・山村崇斗・納谷亮平・矢澤翔

<お問い合わせ先> 和田尚明：[wada.naoaki.gb@u.tsukuba.ac.jp](mailto:wada.naoaki.gb@u.tsukuba.ac.jp)

金谷優：[kanetani.masaru.gb@u.tsukuba.ac.jp](mailto:kanetani.masaru.gb@u.tsukuba.ac.jp)